

目指せ! 管理栄養士

グローバル時代の食と健康。多文化共生への取り組み。

食の調査や
イベントでの交流を通して、
異文化を肌で学ぶ機会に。

仁愛大学のある越前市は、ブラジルをはじめとした外国人居住者が多く、多文化共生へ取り組みが期待される地域です。食と健康について先導する人材を育てる本学科では、市在住の外国人に向けて、健康増進のための食・生活習慣の提案や、ライフステージごとの食教育を行っています。2019年度は、学生がブラジルの食文化を調査し、各イベントを通して地域交流を実施。「ブラジルフェスティバル」では、ブラジルの方にコーヒーやスイーツを提供し、食と健康（生活習慣）に関するアンケート調査を行いました。「越前市健康フェア」では、ブラジルの食についてポスター発表を行い、来場者に手作りのブラジル料理を振舞うなど、様々な活動を展開。参加した学生は、それぞれに異文化理解を深めています。



在住ブラジル人の方にコーヒーとスイーツを提供した、「ブラジルフェスティバル」。食・生活習慣と健康に関するアンケート調査も実施。



「越前市健康フェア」では、手作りのブラジル料理を振る舞い、ブラジルの食文化についてのポスター発表を行いました。

わたしたちも参加しました!

あらゆる相手に合わせて、伝え方を工夫する大切さ。



健康栄養学科4年
和田侑季 [敦賀高校出身]

調査や調理を通して、外国人の方に好まれる味や作り方を実感として学ぶことができました。イベントでは、言葉の壁がある相手とのコミュニケーションを体験できたことで、表情なども交えながらわかりやすく伝える力を磨きたいと感じました。将来、管理栄養士として働く時には、食べる人に合わせて柔軟に食事の説明をしたいです。

今後の管理栄養士に不可欠な、異なる食文化への対応。



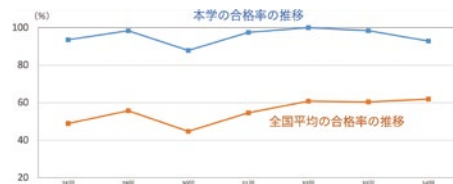
健康栄養学科4年
菱川佳奈 [武生東高校出身]

越前市の多文化イベントに参加しました。在住外国人の多さを改めて知るとともに、ブラジルの食文化についてより深く学びました。将来は、対象者の母国の食文化を念頭に置いた活動を心がけたいと思います。食育に関しては、日本と他国の食文化を合わせて伝えることで、確かな理解を生み出せる管理栄養士になりたいです。

管理栄養士国家試験対策講座

1年次から徹底サポート。 eラーニングで自己学習も支援。

国家試験合格に向けて、1~4年次にわたって授業の復習や疑問点解消のための講座を開講。講座での全体学習の他に、個別サポートも行います。また、時間や場所を問わない自己学習を支援するため、令和元年度よりeラーニングシステムを導入しました。



仁愛大学の健康栄養学科は、平成21年4月に北陸エリア(福井県、石川県、富山県)で初めて開設された管理栄養士養成施設です。学科開設から10年がたち、健康栄養学科の管理栄養士国家試験の合格率は、全国トップクラスになりました。今日までに仁愛大学の健康栄養学科が輩出した管理栄養士(管理栄養士国家試験合格者)は、480名以上(令和2年3月)となり、現在では各方面で、仁愛大学出身の管理栄養士が活躍しております。

4年間のカリキュラムを経て、資格試験合格へ。

1・2年次 基礎固め

科目補習の学内講座

学内教員による補習(授業の復習、疑問点の解消など)の講座を実施します。

学外講師による集中講座

国家試験対策に卓越した学外の講師による基礎講座を実施します。

3・4年次

実践的対策

重点科目補習の学内講座

学内教員が学生の苦手科目を重点的に補習する学内講座を実施します。

学外講師による集中講座

試験で着実に合格点をとるために学外の講師による集中講座を実施します。

模擬試験の実施・解説

国家試験の過去問題や出題傾向に基づいた模擬試験を実施し、解説講座を実施します。

個別面談指導

苦手分野の克服や国家試験受験に対するモチベーションを高めるために、定期的に面談を実施します。

いつでもどこでも学習できる! eラーニングシステム

高い合格率の維持に向けて、インターネット上で教材の利用を可能に。

本学科が誇る管理栄養士国家試験の高い合格率を保つために、インターネット接続で時間・場所にとらわれず試験対策ができるeラーニングシステムを、令和元年度より導入。ネット上の過去問題や最新の教材がどこからでも利用できるようになりました。学習履歴が残るため、学生は自分の進捗に合わせた学習が可能に。それぞれのスタイルで課題克服できるようになるはず。



私たちもeラーニングを活用しています!



最大10年分の過去問題をスマートフォン一つで。隙間時間の学習に最適。

健康栄養学科4年
面谷 静香

[福井農林高校出身]

分厚い教材を買わなくても、スマートフォン上で最大10年分の過去問題を解くことができるので、とても便利です。問題の解説はわかりやすくまとめられていて、アルバイトの休憩等の隙間時間での学習に役立っています。また、わからない部分がある場合は、図書館で問題集や解説書を読んだり、気軽に先生に聞きに行くことができるため、助かっています。



苦手な部分が一目でわかる。ピンポイントな学習で弱点克服へ。

健康栄養学科4年
田中 梨夏子

[丹南高校出身(大阪芸術大学卒業)]

正答率や学習回数が数字で表示されるため、学習の不足部分がわかりやすいです。科目を限定して過去問題を解いたり、解けなかった問題に絞って再挑戦できるので、苦手分野を効率的に克服できています。さらに週に一度のゼミでは、教育支援システムを使った演習問題を用意してもらっており、自宅での学習に役立っています。

合格を果たした先輩から!



出題傾向や苦手分野を知り、自分に最適な勉強ができました!

カドノ薬局(管理栄養士)
山崎 夏花

[2020年度3月卒業]

過去問題を題材に扱う学内講座は、とても実践的に学べました。問題を解いたり解説を聞きながら、自分の理解の足りない部分や、出題傾向の高い分野を確認できました。それらの箇所重点を置いて勉強のおかげで、合格できたと思います。理解が難しかった部分については、友人に聞いたり図書館の本で調べたりして、修得していききました。